



学校教育目標

勤勉で、正直に生き、感謝の心を持った、心豊かで健康な児童を育成する。

やさしく

かしこく

たくましく

効果的な「褒め方」とは？「叱り方」とは？

以前、「みなさんは、褒め上手？」というお話をしたことがあります。褒めるために大切なことは、相手に関心を寄せる「心」と本人の良さに気付き、認めてあげること。そして、タイミング良く褒めてあげることが大切ではないでしょうか。という内容でした。



今回は、さらに上級の効果的な「褒め方」や「叱り方」とは？というお話です。これは、元々株式会社らしさラボ代表 伊庭正康氏のお話からです。

まず、我々は子どもたちの何を褒めているかを考えてみると「手伝いできたこと」「ものごとをやり遂げたこと」に対して褒めています。つまり「結果」、または「努力」について褒めていることが多いのです。それも大切ですが、行動に変化をもたらすほどにモチベーションを上げるのは、「能力」や「心構え」を褒めた時なのです。

具体的には、こんな研究があります。ゲーム中におはじきを他人に分け与えた子どもに対して、二通りの褒め方をした時、どちらの子どもがその後、たくさんのおはじきを分け与えたかを観察したそうです。ア「他の子に分けてあげたことは、本当に素晴らしい。」これを「外的帰属」と呼ぶそうです。これは、出来事や結果を褒める方法です。

イ「分けてあげたんだね。その思いやりが、本当に素晴らしい。」これを「自己帰属」というそうです。その人の能力や考え方を褒める方法です。

結果は、イの「自己帰属」で褒められた子どもの方が分けたおはじきの数が多く、その後の褒めのよい影響が維持されていたそうです。

叱り方については、その逆で「自己帰属」には触れず、「外的帰属」、つまり、「出来事」や「行動」のみに焦点を当てます。具体的には、「おしゃべりするのはいけません。周りの人が聞きづらくなって迷惑です。」と短く「出来事」や「結果」のみを叱ります。できれば、その後どうしていくことが大切か、対策を確認させます。

私たち教職員も子どもを褒める時、叱る時の言葉かけについて学び、考えていかなければならないと考えさせられます。なかなか簡単なことではありませんが、ご家庭でも参考にいただければ幸いです。



9/18 (木) 4年校外学習 (群馬県立自然史博物館・群馬県庁)



9/25 (木) 2年校外学習 (向井千秋記念子ども科学館)



◎ 11月の行事予定

日	曜	朝行事	校内行事等
1	土		
2	日		
3	月		文化の日
4	火	運動	
5	水	読書	
6	木	運動	運動会全体練習
7	金	運動	運動会準備 1~4年 13:35下校(バス13:45) 5・6年 15:00下校(バス15:10)
8	土		運動会 12:10下校(バス12:20)
9	日		
10	月		運動会振替休業日
11	火	清潔検査	おもいやり月間(~12/5)
12	水	読書	読み聞かせ
13	木	人権集会	清潔検査
14	金	清潔検査	農業体験 1年生・こぼと 人権教育振興コンサート5校時 (6校時カット)14:45 下校(バス 15:05)
15	土		
16	日		
17	月		委員会⑧
18	火	運動	骨密度検査6年
19	水	読書	フォレストリースクール3年
20	木	集金日	避難訓練②(不審者対応)
21	金	読書	クリーンセンター・リサイクルプラザ見学4年 色覚検査 1年
22	土		
23	日		勤労感謝の日
24	月		振替休日
25	火	運動	交通安全教室 5, 6校時 5, 6年
26	水	読書	読み聞かせ(昼の放送)
27	木	読書	喫煙防止講習会6年 5校時
28	金	読書	万引き防止教室4年 2校時 学校公開日(2, 3, 5校時公開)
29	土		
30	日		

